

タイトル	800年の伝統を守り受け継ぐ
名称（学校・地域）	飯田市立遠山中学校
日時・場所等	「清流祭」…9月下旬,「遠山郷を守ろうプロジェクト」…月1回,学有林学習…年1回
ホームページ	http://tooyamajh.ed.iidanet.jp/

【教育活動の内容】

1 霜月の舞

遠山郷に受け継がれる「霜月祭(しもつきまつり)」は国の重要無形民俗文化財に指定されています。その歴史は古く800年も昔から現在に伝わります。毎年12月の上旬から中旬にかけ地区ごとに10カ所ある神社で祭事が行われてきました。高齢化等で継承が難しく、祭事を休止している地区があるのが現状です。

本校では、各地区の霜月祭保存会のみなさんに指導をお願いし、学年ごとに3年間をかけて3つの地区の舞を習得します。神様に奉納する舞や作法は昔の姿そのまま、地区ごとに異なります。中学生の頃から学んでいくことで、将来の担い手が育つことが期待されています。練習の成果は、本校の文化祭「清流祭」で披露しています。



2 遠山郷を守ろうプロジェクト

観光に力を入れている地域ですから、お客様には気持ちよくお越しいただきたいですし、自分たちも自然環境を守っていききたい。そんな思いから生徒自ら出来ることをする活動が「遠山郷を守ろうプロジェクト」です。現在は毎月、ゴミ袋とホウキを持ち、ゴミ拾いを中心とした地域の公共施設周辺の清掃を行っています。



3 学有林学習

昭和32年に設置された約17haの学有林を保有しています。当時の記録に学有林への思いが残されています。「我々の先輩達は山によって生活してきた。今後も山によって生きていかなければならないことになり変わらない。遠山の人達は山を愛し山の木を育てていけば、それが自然のためにも人のためにもなるのである。

20年後、30年後のうっそうたる学有林を夢に見ながら山の木を茂らせていきたいものである。自分の心を大きく育てれば、山の木も育ち、木が育てば人の心も美しく育っていくであろう。」

本校のPTA組織には「学有林部」があります。学有林部と地元森林組合の協力をいただき、年に1回ですが全校で学有林学習を行い、植林や枝打ち作業を学んでいます。先輩方の思いを受け継ぎ、森林の保全について学習をしていくことが本校の伝統になっています。

